

令和8年 8月号

「市民防災の日」金沢かわら版

発行者 「市民防災の日」金沢区推進委員会

9月9日は救急の日

救急車の適正利用にご協力を！

救急の日とは

救急の日は毎年9月9日です。

救急の日は、救急医療の大切さや救急車の適切な利用について、みなさんに理解を深めてもらうための記念日です。

また、救急の日を含む1週間（日曜日から土曜日まで）は「**救急医療週間**」とされています。

救急の日と救急医療週間は、1982年（昭和57年）に制定されました。9月9日が選ばれた理由のひとつとして、「きゅう（9）きゅう（9）」という覚えやすい語呂合わせが広く知られています。



横浜市救急受診ガイド

スマートフォンで症状を選択して、救急車や受診の必要性を確認できます。



かながわ救急相談センター

専門スタッフが症状に応じて、救急車の必要性や受診の目安、受診可能な医療機関を案内します。24時間いつでも利用できます。

電話から **#7119**
または 045-232-7119
045-523-7119



救急車は、急な病気やけがなどで、緊急に病院での治療が必要な方のために出動します。



通院や移動手段としての利用が増えると、重いけがや心筋梗塞など、一刻を争う方への対応が遅れてしまうおそれがあります。

救急車が本当に必要な人のもとへ、すぐに駆けつけられるよう、適正な利用にご協力をお願いします。

なお、事故や急な病気などで「緊急かもしれない」と感じたときは、**ためらわず119番通報してください。**

◎ こまめな水分補給と休憩で、熱中症を予防し安全に夏を過ごしましょう！

あんしん救急

知って予防！救急車



救急車は、本当に緊急性の高い傷病者のための大切な資源です。

日頃から病気やけがの予防に努めるとともに、救急車を呼ぶべきか迷った際は**相談窓口を活用**しましょう。



一方で、命に関わるおそれがある症状が現れた場合は、**ためらわず119番通報してください。**

【危険な症状】

- 意識がない
- けいれんが止まらない
- のどに物を詰まらせた
- 広範囲のヤケド
- 明らかな異常がある
- 強い吐き気がある
- 全身にじんましんが出た
- 大量の出血
- 強い衝撃を受けた

あんしん救急の詳細はこちら



あんしん救急のパフレットは消防署・各消防出張所で配布しています！

金沢消防署HP



金沢消防署
045-781-0119



子育て世代向け シニア世代向け

消防職員も協力しています！



事故防止
緊急時の対応

赤ちゃん教室

地域の子育てを応援します！



1 知り合う

同じくらいの月齢の親子と出会う



2 学ぶ

育児について楽しく学べる



3 相談する

気になることを相談



4 安心する

つながりができて、子育てがもっと楽しく！



教室の内容

- 離乳食のお話
- 歯みがき
- 事故防止・救急
- ふれあい遊び
- 育児相談・情報交換

対象

0歳児と保護者
区内在住で初めて妊娠した方（妊娠5か月以上）とそのパートナーも参加できます。

開催場所

区内12か所の地域ケアプラザや町内会館などで開催しています。

実施日・時間

各会場で月1回開催しています（8月・1月を除く）。開催時間は各会場とも10:00～11:00です。

持ち物

- 母子手帳
- バスタオル
- ミルク
- おむつ
- 必要なもの



同じくらいの月齢のお子さんをもつ保護者同士の交流は、子育ての心強い支えになります。詳しい日程や会場については、ホームページをご覧ください。どうか、こども家庭支援課までお問い合わせください。

金沢区こども家庭支援課
045-788-7787

金沢区HP
赤ちゃん教室

